

標準予防策(スタンダードプリコーション)



施設内で咳をしている人や発熱している人が多いけど、
予防方法で何が一番効果的なんだろう。私も若干熱っぽい感じがしてきた...

待て待て～! 下痢や嘔吐、発熱等体調が悪いときは感染症などの原因となる病原微生物を
保有している可能性があるのじゃよ。症状がある場合には出勤せず、責任者に申し出よう!
今回は、感染予防対策として「標準予防策」の考え方を紹介するぞ!

押さえて
おきたい!!

今回の
ポイント

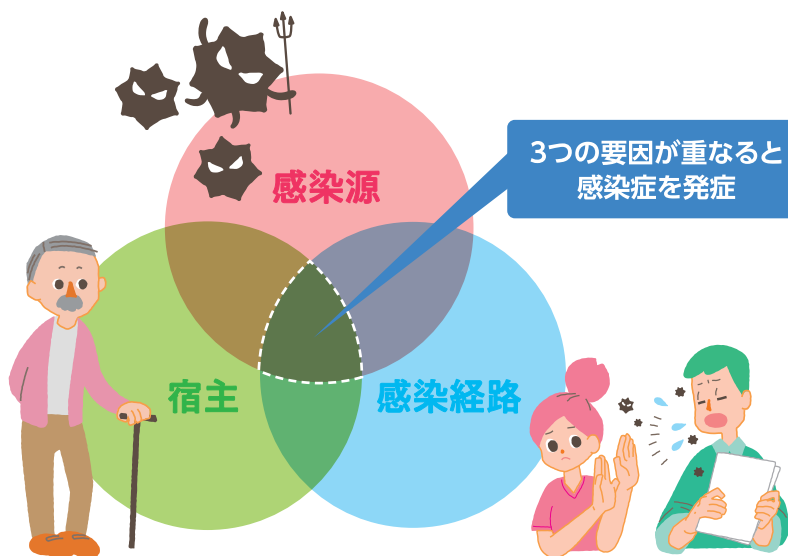
- ☑ 感染の要因には感染源、宿主、感染経路があり、
中でも**感染経路を遮断**することが重要
- ☑ 標準予防策の具体例としては、**手洗い、手指消毒、
個人防護具の着用**などがある



▶ 感染症と3つの要因

感染とは、環境中に存在する様々な微生物のうち、病気の
原因となるウイルスや細菌、真菌(カビ)などが、宿主となる
人や動物の体内に入り、臓器や組織で増殖することです。そ
の結果、発熱や下痢などの症状が出ることを感染症と言いま
す。感染しても、必ずしも症状が出るとは限りません(保菌
状態)。

感染が成立するには、原因となる病原体の存在(**感染源**)、
その感染症を引き起こす可能性を持つ人の存在(**宿主**)、そ
して病原体が宿主に入り込むための経路(**感染経路**)の3つ
の因子が必要です。感染源、および宿主は排除できないた
め、感染経路を遮断することが重要になります。



▶ 標準予防策とは?

標準予防策とは、**感染症の有無に関わらず、すべての人に対して、血液、体液、汗を除く分泌物、排泄物、
損傷した皮膚、粘膜等の湿性生体物質は、感染の可能性がある」とみなして対応する方法**のことです。

従来は、病院内の感染予防策として用いられてきましたが、近年は、介護分野を含め、感染の可能性がある
ものを取り扱う場合に必要となる、基本的な感染予防策となってきました。

右のイラストのように、既に検査の結果、陽性反応が出て感染症だとわかっている人は一部で、検査を受
けていない人や、潜伏期間中で感染しているのに検査しても陽性と出ないため、感染症だとわからない人
もいます。そこで、すべての人に適用する感染対策、すなわち標準予防策が必要です。



▶ 標準予防策の具体例

個人防護具の着用

湿性生体物質との接触や飛散の可能性がある際には適切な個人防護具(PPE: Personal Protective Equipment)を着用します。個人防護具には手を守るための手袋、目や鼻、口の粘膜を守るためのマスクやゴーグル、フェイスシールド、体を守るためのガウンやエプロンなどがあります。

個人防護具は、原則 Disposable(使い捨て)のものを選択し、適切なタイミングで適切なものを選択して着用すること、必要に応じて交換することや使用後は正しい方法で脱いで処理することなどが重要です。自分自身と他者の双方を感染や汚染から守るため、作業内容や状況に応じて適切な個人防護具を選択しましょう。



顔の粘膜が汚染 (目・鼻・口)

マスクの着脱方法

着用方法



ノーピースに折目をつける



ゴムひもを耳にかけ



ノーピースを顔の形に合わせる



蛇腹を伸ばし鼻と口を覆う

脱ぐ方法



ゴムひもを持って外す



マスクを廃棄し手指衛生を行う

POINT

使用後のマスク表面は汚染されている可能性があるため、触れないようにする

手が汚染

手袋の着脱方法

着用方法



手袋の手首の部分をつかんで装着する



反対の手も同様にはめる

脱ぐ方法



片方の手袋の袖口をつかむ



手袋を表裏逆になるように外す



手袋を外した手を反対の手袋の袖口に差し込む



手袋を表裏逆になるように外す

POINT

使用後の手袋は汚染されている可能性があるため、触れないようにする



使用済みの手袋を廃棄し、手指衛生を行う

体が汚染 (衣服や体幹部)

エプロン・ガウンの着脱方法

着用方法



ガウンを首にかける



袖を通す



腰ひもを後ろで結ぶ

脱ぐ方法



首ひもをちぎる



汚染面が内側になるように腰の辺りで折りたたむ



袖から両腕を抜く



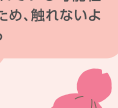
前に引いて腰ひもを切る



適当な大きさにまとめ、廃棄する

POINT

使用後のガウン表面は汚染されている可能性があるため、触れないようにする



手指衛生を実施する

【参考文献】 情報入手日: 2025/3/1時点

- サラヤ福祉ナビ 標準予防策 <https://fukushi.saraya.com/infection-control/kihon/sp/>
- メディカルサラヤ PPEのススム <https://med.saraya.com/kansen/ppe/>

2025年度中リリース予定
ManGo

感染対策のマネジメントシステム

日々の感染対策ラウンドを正確に・効率的に行うために

医療・福祉施設向け



専門家によるフォロー・教育

マンゴー ManGo で実現しませんか?



結果の即時共有 多角的な分析



現場改善につながるラウンド実施

ManGo

施設・法人全体の感染対策ラウンドの計画から改善までを一元管理!

? 感染対策ラウンドとは

感染症を発生・拡大を防ぐために標準予防策の遵守状況などを把握し、スタッフへの適切な情報提供・改善に向けたフィードバックを行うまでの流れのこと

